

博物館資料論

2 単位 2 年 (前期, 集中)

千田 稔・非常勤講師, 東 潮・教授 / 人間文化学科

【授業目的】博物館は、無思想的に展示するのではなく、展示する側のコンセプトを示すには、どのような方法があるのか。

【授業概要】事例として、日本古代の自然観と展示について考える。

【キーワード】『古事記』, 『日本書紀』, 『万葉集』, 『風土記』, 『自然観』『宗教』

【履修上の注意】単に学芸員の資格を取るだけを目的とするのではなく、自らが博物館を通して、何を発信できるかということ問い続ける態度で講義に臨むこと。

【到達目標】オリジナルでユニークな博物館づくりについて自らの考えをもつこと。

【授業計画】

1. 日本古代の「自然」とは?
2. 神話の中から自然観を探るー海ー
3. 神話の中から自然観を探るー山ー
4. 神話の中から自然観を探るー植物ー
5. 神話の中の自然観を展示するには?
6. 記紀の歴史叙述において語られる自然観 (1)
7. 記紀の歴史叙述において語られる自然観 (2)
8. 『万葉集』によまれた自然観 (1)
9. 『万葉集』によまれた自然観 (2)
10. 『播磨国風土記』にみる自然の叙述
11. 『出雲国風土記』にみる自然の叙述
12. 『常陸国風土記』にみる自然の叙述
13. 『豊後国風土記』にみる自然の叙述
14. 『肥前国風土記』にみる自然の叙述
15. 日本古代における自然観の成立
16. 自然観を展示する方法

【成績評価】レポート

【再試験】なし

【教科書】なし

【参考書】講義中に資料を配布

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219139>

【連絡先】

⇒ 千田 .

⇒ 東 (088-656-7155, azuma@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL